

建築基準法第12条第5項に基づく（工事監理・工事状況）報告書
鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造（第1回特定工程：基礎・地中ばり配筋等終了時）

年 月 日

建築主事 様

建築確認済証番号	年 月 日 第 号
建築主氏名	
建築場所	

上記、工事中の建築物の（工事監理・工事状況）に係る結果を次のとおり報告します。

報告者 工事監理者	住 所
	氏 名

設計図書と照合した結果、変更は、 ありません。
 ありますので、別添のとおりに報告書を添付します。

確認項目	内 容	工事監理者用		検査員用		摘 要	
		検査結果	指摘番号	検査方法	結 果		
敷地	A 道路幅員・接道長			A B	適・否		
	B 確認表示板の設置			A	適・否		
	C 鉄骨製作工場名表示板の設置			A	適・否		
	D 設計図書の備え			A C	適・否		
	E 建築物の道路・敷地境界線からの離れ及び敷地形状			A B C	適・否		
	F 高さ1.8m以上の仮囲い			A	適・否		
	g 落下物に対する防護			A	適・否		
	h 山止め			A C	適・否		
① 全体 共通	A 柱、はり、壁、階段、スラブ等位置の確認			A C	適・否		
	B かぶり厚さの確認			A B C	適・否		
	C 鉄筋の材質の確認			A C	適・否		
② 地盤 支持地盤	A 支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認			A C	適・否		
	種類	a 基礎の種類、杭の工法、長さ、径、偏心による補強等		A C	適・否		
③ 基礎 地中ばり	ベース	b 基礎寸法、主筋径、本数、主筋位置、杭頭補強筋		A C	適・否		
	柱	c 断面寸法、主筋径、本数、主筋位置		A B C	適・否		
		d 定着方法、継手(位置、長さ)		A B C	適・否		
		e あばら筋の位置、径、間隔形状等		A B C	適・否		
	補強筋	f 主筋径、本数、主筋位置			A B C		適・否
		g 定着（基礎部分）			A B C		適・否
		h 帯筋の位置、径、間隔形状等			A B C		適・否
i 帯筋のフック形状、結束状況				A C	適・否		
④ その他 機械式継手	溶接継手	a 設備配管の位置		A C	適・否		
	圧接継手	b 継手位置のずらし		A B C	適・否		
		c 圧接形状（膨らみ、長さ、ずれ）		A C	適・否		
		d 折れ曲がり、焼き割れ等の欠陥		A C	適・否		
	e 強度確認等			C	適・否		
埋込み形式	溶接継手	f 継手位置のずらし		A B C	適・否		
	型枠等	g 溶接方法（突合せ）、裏当て材		A C	適・否		
		h 割れ、内部欠陥の有無		A C	適・否		
		i 溶接材料		C	適・否		
		j 継手位置のずらし		A B C	適・否		
	柱脚部埋込み形式	k カップラー等の固定、接合部の耐力			A C		適・否
l モルタル・グラウト材を用いた場合の強度				A C	適・否		
m ナットを用いた場合のトルクの導入				A C	適・否		
n 圧着による場合の鉄筋との密着				A C	適・否		
o 型枠状況、清掃状況等確認				A C	適・否		
埋込み形式	j 柱の埋込み長さ			A B C	適・否		
	k 側柱・隅柱のU字形鉄筋による補強			A B C	適・否		
	l 鉄骨かぶり厚さ			A B C	適・否		
	m スタッドの径、長さ、本数、配置			A B C	適・否		

※ 検査方法 A 目視検査、B 計測検査、C 工事監理者報告
※ 太線枠内には記入しないでください。

